

施策番号	0604		
施策名	かけがえのない文化財の保護、活用と伝承		
概要	文化財の調査・指定・登録等により文化財保護・活用の機運を高めるとともに、文化財の調査や保存・活用策の提案ができる人材や、活用事業のボランティアを育成する。		
担当局・部室	文化市民局・文化芸術都市推進室	共管局・部室	
上位政策	6 文化		
施策に関する主な分野別計画等	京都文化芸術プログラム2020		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	25年度	26年度	27年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト	
1 文化財保護審議会答申率(%)	a	a	100	100	100	100.0%	a	1.00	
2 みやこ文化財愛護委員、文化財マネージャーの育成数(人)	a	a	82	59	90	65.6%	b	1.00	
3 “京都を彩る建物や庭園”選定件数(件)	c	d	56	36	100	36.0%	e	1.00	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	b	客観指標総合評価				c	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	27年度回答						有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 文化財が社会全体で大切にされ、地域の活性化にもつながっている。	100	226	116	47	33	522	b	
	19.2%	43.3%	22.2%	9.0%	6.3%			
2 -							-	
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
市民生活実感調査総合評価							b	

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

C	施策の目的がそれぞれ達成されている					26年度	B
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	c	<input type="checkbox"/> 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 文化財の適切な保護を実施することが肝要であるため、客観指標を重視する。						25年度	A
(原因分析) 【客観指標】●文化財保護審議会答申率については、専門的な調査が十分に行われた結果、京都市文化財保護審議会に対して諮問した案件は全て指定・登録されていることから、3年連続a評価と高い評価で安定している。 ●みやこ文化財愛護委員、文化財マネージャーの育成数については、前年度と比較して23人減少しているが、文化財の公開事業や歴史的建造物保護の取組に参加できる人材の育成が進んでおり、a→b評価で安定している。 ●“京都を彩る建物や庭園”選定件数については、ホームページの作成等による制度の市民周知に努めたため、制度策定時から件数としては増加傾向にはあるものの、まだ市民周知が十分でなく、前年度の件数からは下回り、d→e評価に悪化した。 【市民の実感】文化財による地域の活性化に対する肯定的な回答が6割近くに及び、前年度に引き続きb評価となっている。文化財が身近に感じられている状況がうかがわれる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		27年度事務事業評価結果における目標達成度評価	担当局
		26年度決算額	27年度予算額		
1	市指定文化財等助成事業	54,494	59,627	良い	文化市民局
2	文化財指定準備調査(条例関連実態調査)	14,335	13,558	普通	文化市民局
3	文化財保護事業資金融資事業	10,804	16,216	悪い	文化市民局
4	文化観光資源保護財団助成	94,694	94,694	普通	文化市民局
5	伝統行事助成	70,960	71,197	普通	文化市民局
6	文化財普及啓発事業	14,235	15,888	かなり良い	文化市民局
7	社寺等屋根工事技能者養成研修助成	1,258	1,258	普通	文化市民局
8	無形文化遺産展示室運営	11,365	11,771	普通	文化市民局
9	埋蔵文化財研究所貸付金	573	50,573	かなり良い	文化市民局
10	みやこ文化財愛護委員、文化財マネージャーの育成	6,887	5,203	良い	文化市民局
11	“京都を彩る建物や庭園”制度の運用	27,895	27,003	かなり悪い	文化市民局
12	“京都をつなぐ無形文化遺産”制度の運用	26,468	22,307	普通	文化市民局
13	未来へつなぐ歴史的建造物等計画的修理事業	35,091	35,291	良い	文化市民局
14	京都遺産制度(仮称)の創設	-	21,407	-	文化市民局
15	文化芸術振興基金(元離宮二条城事務所)積立金	219,617	362,805	普通	文化市民局
16	史跡岩倉具視幽棲旧宅	6,883	6,400	普通	文化市民局
17	京都市文化財建造物保存技術研修センター	3,983	3,983	-	文化市民局
18	京都市考古資料館	30,565	30,565	-	文化市民局
19	重要文化財旧三井家下鴨別邸保存修理	84,060	158,986	-	文化市民局
20	京都市の文化的景観推進事業	3,595	4,699	-	文化市民局
21	世界遺産の追加登録に向けた調査・検討	3,485	3,299	-	文化市民局
22	特別天然記念物オオサンショウウオの緊急生息調査	6,909	7,035	-	文化市民局
23	祇園祭後祭復興支援	18,646	16,099	-	文化市民局
24	世界遺産「古都京都の文化財」登録20周年記念事業	6,080	-	-	文化市民局
25	考古資料館建物開館100周年記念事業	-	4,104	-	文化市民局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- 緊急性の高い文化財から指定し保護するため、所有者及び関係機関との情報共有を密にし、貴重な文化財が失われることのないよう努める。
- みやこ文化財愛護委員については、文化財保護技師や民間のボランティア団体との連携により育成事業を実施する。文化財マネージャーについては、これまでと同様に育成事業を実施する。
- “京都を彩る建物や庭園”については、ホームページでの情報発信のみならず、区役所や関係団体イベント等でのチラシ配架などによる積極的な周知を行い、選定件数を増やすことで、京都の歴史や文化を象徴する建物や庭園の維持・継承の促進を図る。
- “京都をつなぐ無形文化遺産”の選定及び選定遺産の普及啓発を通じ、価値ある無形文化遺産の魅力発信とともに、市民的機運の盛り上げを図っていく。

施策名	0604	かけがえのない文化財の保護、活用と伝承				
指標名	文化財保護審議会答申率（％）					
担当課	文化財保護課	連絡先	3 6 6 - 1 4 9 8			
1 指標の説明						
本市が指定、登録するに当たり適当と認められた文化財の割合						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
文化財を保護し、活用していることを示す指標			出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値 25年度	最新数値 26年度	推移	目標値		
数値	100	100	増減なし	数値 100	根拠 文化財保護審議会に諮問し、答申を得られた割合	
					達成度 100.0%	
	全国順位	中長期目標			備考	
数値		数値	目標年次	達成度		
				根拠		
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果		
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満		調査した文化財の中から保存の必要のあるものを、京都市文化財保護審議会の審議を経て指定・登録するため、答申件数／諮問件数＝100%を基準値に設定した。80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。		25	26	
				a	a	
					27	
				a	a	

指標名	みやこ文化財愛護委員、文化財マネージャーの育成数（人）				
担当課	文化財保護課	連絡先	3 6 6 - 1 4 9 8		
1 指標の説明					
文化財の公開事業や建造物保護の取組等に参加できる人の育成数					
2 指標の意味			3 算出方法・出典等		
文化財にかかわる多様な人材育成を示す指標			出典：事業担当課調べ		
4 数値					
	前回数値 25年度	最新数値 26年度	推移	目標値	
数値	82	59	23人減	数値 90	根拠 講座開催時、各人に目を行き届けられる適正人数
					達成度 65.6%
	全国順位	中長期目標			備考
数値		数値	目標年次	達成度	
				根拠	
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果	
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満		各講座を開催する際に、各人に目を行き届けられる適正人数を目標値とし、実際の参加者数との比率をもとに、基準値を設定した。80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。		25	26
				a	a
					27
				a	b

施策名	0604	かけがえのない文化財の保護, 活用と伝承				
指標名	“京都を彩る建物や庭園” 選定件数 (件)					
担当課	文化財保護課	連絡先	366-1498			
1 指標の説明						
市民から応募があった京都の財産として残したい建物や庭園で, 審査会での要件審査を経て, 所有者の同意を得られたものの件数						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
市民ぐるみで残そうという気運の盛り上がりを示す指標			出典: 事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度
	25年度	26年度		数値	根拠	
数値	56	36	20件減	100	取組初年度(23年度)は70件,以降,平成27年度まで毎年約100件の選定を目指す(「はばたけ未来へ!京プラン」実施計画)	36.0%
	全国順位	中長期目標			備考	
		数値	目標年次	達成度		
数値		470	27年度	50.2%	「はばたけ未来へ!京プラン」実施計画	
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果		
最新数値の目標値に対する達成度が a: 100%以上 b: 80%以上~100%未満 c: 60%以上~80%未満 d: 40%以上~60%未満 e: 40%未満		「はばたけ未来へ!京プラン」実施計画における目標値に対する達成率を基に基準を設定した。100%以上をa,以下20%刻みで基準を設定した		25	26	
				c	d	
					27	
				e		